

# 岩手県技術士会活動報告

2008 技術講演会

2009 年新春交換会

## 1. はじめに

岩手県技術士会は、秋頃に技術講演会、年明けに新春研修会も含めた新春交歓会を毎年開催しています。平成 20 年度は、11 月に「2008 技術講演会」、1 月に「新春交歓会」を開催しましたので、それらの活動報告を行います。

## 2. 2008 技術講演会

開催日時:平成 20 年 11 月 19 日(水) 13:30~16:00

開催場所:盛岡市 サンセール盛岡

参加人数:65 名



写真 1. 会場は満席!

2008 技術講演会は、「衛星画像データ“だいち”と岩手・宮城内陸地震での事例紹介」と題して、2 名の講師をお招きしてご講演いただきました。副題に「- 岩手・宮城内陸地震を例にして」とあったこともあり、非常に多くの方々が参加し、会場は満席となりました。

この“だいち”データは、JAXA(宇宙航空研究開発機構)で取り扱っている衛星データであり、その画像処理された図面の紹介およびそれらの画像を利用した岩手・宮城内陸地震での事例紹介を岩手大学の横山隆三特任教授と井良沢道也准教授にご講演頂きました。さらに、実際の画像処理された図面類を会場内および廊下に展示し、参加者に衛星画像データ

や 3D 画像を見てもらいながら、これらの図面の利用方法に関する意見交換も行いました。



写真 2. 立体視している参加者

### (1) 講演 1「衛星画像データ“だいち”の地域実 利用プロジェクトについて」

岩手大学地域連携推進センターリモートセンシング実用技術開発室の横山隆三特任教授に、先生が行っている衛星画像データ“だいち”の画像処理技術(図面化や立体視化)の概要や地域実用プロジェクトを通じた中での利用方法・利用実績に関して、ご講演いただきました。



写真 3. 横山先生のご講演

(2) 講演2「岩手・宮城内陸地震による土砂災害の概要と“だいち”データの利用」

平成20年岩手・宮城県内陸地震で多くの現地調査をなさった岩手大学農学部共生環境課程井良沢道也准教授に、現地調査結果のご紹介を頂きました。さらに、先生の研究室で研究された平成20年岩手・宮城県内陸地震における“だいち”を利用した実例の一部をご紹介頂きました。



写真4．井良沢先生のご講演

3．2009年新春交歓会

開催日時：平成21年1月16日(金) 18:00～20:00

開催場所：盛岡市 エスポワールいわて

参加人数：33名



写真5．長澤前会長の乾杯音頭

左から二人目と三人目は喜多県会議員と齋藤副学長

2009年新春交換会は、講演会なしで賀詞交換会のみで開催しました。村上会長の新年挨拶に引き続き、来賓の喜多県会議員や齋藤副学長にもご挨拶を頂いた後、長澤前会長の乾杯の音頭で賀詞交換会が始まりました。総勢33名の参加者は、各自で酒を酌み交

わしながら賀詞交換、懇談を行いました。開催場所が突然変更となりましたが、特別な混乱もなく、会場側のお詫びとして提供された生牡蠣が好評でした。最後は、上平副会長の世情を踏まえた今後の県士会の取り組みに関する話題と1本締めでお開きとなりました。



写真6．上平副会長の一本締め

4．おわりに

“だいち”データの有意点は、従来の衛星画像データと比べて安価であることに加え、時系列で比較できることと広範囲を多人数で見えて意見交換とされます。このような技術を利用し、役立てて広く認知されるように、県内技術士も活動していく必要があると感じました。また、2008技術講演会が、“だいち”データによる画像を直に見る良い機会となり、技術認知と利用促進のきっかけになったと思います。

岩手県技術士会の行事などの事業や活動は、「平日開催がよい」、「いや、土日の方が参加者は増える」などと様々な意見があります。平成20年度行事は、例年とは違い、共に平日開催としました。その結果、2008技術講演会は予定していた以上の参加者となり、会場が満席となりましたし、新春交歓会の参加者も例年通りで、盛況でした。これらのことを今後の事業活動の参考としながら今後も意見集約し、岩手県技術士会の事業への参加者が増えるよう、より活性化された岩手県技術士会を目指して取り組んでいきたいと思ひます。

(岩手県技術士会 黒墨 記)